

# 定 款

## 第1章 総 則

(商 号)

第1条 当社は、株式会社 かほく・上品の郷 と称する。

(目 的)

第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

- (1) 宮城県桃生郡河北町及びその他公共的団体が設置する施設（道の駅）の維持管理及び運営の受託業務
- (2) 書籍、日用品雑貨、食料品、煙草、酒類、農林水産物の販売事業
- (3) 食堂施設の経営事業
- (4) その他前各号に付帯する一切の業務

(本店所在地)

第3条 当社は、本店を宮城県桃生郡河北町に置く。

(公告の方法)

第4条 当社の公告は、官報に掲載して行う。

## 第2章 株 式

(発行する株式の総数)

第5条 当社の発行する株式の総数は、1,200株とする。

(株 券)

第6条 当社の発行する株券は、1株券、10株券、及び100株券とする。ただし、その他の株式数を表示する株券を発行することが出来る。また、株式につき株券の所持を欲しない旨当社に申出がある時は、株券は発行しない。

(株式の譲渡制限)

第7条 当社の株式を譲渡するには、取締役会の承認を要する。

(名義書替)

第8条 株式の取得により名義書換を請求するには、当社所定の書式による請求書に記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。また、譲渡以外の事由により名義書換を請求するときは、その事由を証する書面も添えなければならない。

(質権の登録及び信託財産の表示)

第9条 当社の株式について、質権の登録または信託財産の表示を請求する時は、当社所定の書式による請求書に当事者が記名押印し、これに株券を添えて提出しなければならない。

(印鑑等の届出)

第10条 株主または登録質権者、その法定代理人及び代表者は、氏名及び印鑑を届け出なければならない。これを変更した時も同様とする。

2 当社に提出する書面には、前項の印鑑を押さなければならない。

(株券の再発行)

第11条 株券の再発行を請求する時は、当会社所定の書式による請求書に記名押印し、これに次の書類を添えて提出しなければならない。

(1) 株券の喪失による時は、除権判決の正本または謄本。

(2) 株式の分割、併合、毀損、汚損等の事由による時は、その株券。

ただし、株券の毀損、汚損等により株券の真偽を判断し難い時は、前号の書面。

(株主名簿の閉鎖)

第12条 当会社は、毎決算期の翌日から定時株主総会終結の日まで3箇月を超えない期間、株主名簿の記載の変更または記録の変更を停止する。

2 前項の場合のほか権利者を確定する必要がある時は、2週間前に公告して株主名簿の記載の変更を停止することができる。

### 第3章 株主総会

(招集)

第13条 当会社の定時株主総会は、毎決算期末日の翌日から3箇月以内に招集し、臨時株主総会は、必要に応じて招集する。

(招集権者)

第14条 株主総会は、取締役会の決議を経て、代表取締役が招集する。代表取締役に事故ある時は、取締役会の決議により、他の取締役がこれに代わる。

(議長)

第15条 株主総会の議長は、代表取締役がこれに当たる。代表取締役に事故ある時は、取締役会の決議により、他の取締役がこれに代わる。

2 取締役全員に事故あるときは、出席株主のうちから選任された者がこれに代わる。

(決議)

第16条 株主総会の決議は、法令又は定款に別段の定めがある場合のほか、出席した株主の議決権の過半数によって決する。

(議決権の代理行使)

第17条 株主は、他の株主を代理人として議決権を行使することができる。この場合は、総会毎に代理権を証する書面を提出しなければならない。

(議事録)

第18条 株主総会における議事の経過の要領及び結果は、これを議事録に記載し、議長及び出席した取締役がこれに記名押印する。

### 第4章 役員

(員数)

第19条 当会社の取締役は3名以上10名以内とし、監査役は1名以上3名以内とする。

(選任)

第20条 取締役及び監査役は、発行済株式の総数の3分の1以上に当たる株式を有する株主が出

席する株主総会において、その議決権の過半数の決議によって選任する。

2 取締役の選任については、累積投票によらないものとする。

3 監査役は、その選任及び解任について意見を述べることができる。

(任期)

第21条 取締役の任期は、就任後2年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとし、監査役の任期は、就任後4年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとする。

2 補欠または増員で就任した取締役の任期は、その就任時に在任する他の取締役の任期満了時までとする。

(取締役会の招集及び議長)

第22条 取締役会は、代表取締役がこれを招集し、その議長となる。代表取締役に事故あるときは、あらかじめ取締役会の定める順序により、他の取締役がこれに代わる。

2 取締役の招集通知は会日の5日前に各取締役に対して発するものとする。ただし、緊急の必要があるときは、この期間を短縮することができ、取締役全員の同意がある時は招集手続きを省略することができる。

(代表取締役)

第23条 取締役会の決議により、取締役の中から社長を選任する。

2 社長は、当会社を代表し、会社の業務を統括する。

(役付取締役)

第24条 取締役会の決議により、取締役の中から、必要に応じて、会長、副社長、専務取締役、常務取締役を選任することができる。

(報酬)

第25条 取締役及び監査役の報酬は、それぞれ株主総会の決議をもって定める。

## 第5章 決算

(営業年度)

第26条 当会社の営業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までの年1期とし、営業年度の末日を決算期とする。

(利益配当)

第27条 利益配当金は、決算期現在の株主名簿に記載された株主又は質権者に対して支払う。

2 利益配当金はその支払提供の日から満3年を経過しても受領されないときは、当会社はその支払い義務を免れるものとする。

## 第6章 附則

(設立に際して発行する株式)

第28条 当会社の設立に際して発行する株式の総数は997株とし、その発行価格は1株につき50,000円とする。

(最初の営業年度)

第29条 当会社の最初の営業年度は、当会社成立の日から平成17年3月31日までとする。

(最初の取締役及び監査役の任期)

第30条 当会社の最初の取締役及び監査役の任期は、就任後1年以内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結の時までとする。

(発起人の氏名、住所及び引受株数)

第31条 発起人の氏名、住所及び各発起人が設立に際して引き受けた株式の総数は、次のとおりである。

(氏名)	(住所)	(引受株数)
宮城県桃生郡河北町	宮城県桃生郡河北町相野谷字旧会所前12番地の1	900株
末永佑工	宮城県桃生郡河北町小船越字大縄場148番地の1	2株
池田直行	宮城県桃生郡河北町成田字小塚168番地の1	2株
小林伸幸	宮城県桃生郡河北町相野谷字飯野川町135番地の1	2株

以上、株式会社 かほく・上品の郷 設立のため、本定款を作成し、発起人全員が次に記名押印する。

平成16年 9月22日

発 起 人

宮 城 県 桃 生 郡 河 北 町

町 長 太 田 実

末 永 佑 工

池 田 直 行

小 林 伸 幸

# 役員名簿

(令和3年3月31日現在)

役職	氏名	備考
代表取締役	末永 佑工	株主
取締役	菅原 秀幸	石巻市副市長
取締役	小林 伸幸	株主
取締役	佐藤 幸太郎	社外取締役
取締役	三浦 和枝	株主
監査役	浮津 康逸	
監査役	日野 智	

# 営業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

## 《営業の概要》

### 1. 営業の経過及び成果

#### (1) 全般的状況

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出自粛や個人消費が落ち込み、インバウンド需要が消失する中で夏祭り等のさまざまなイベントも縮小・中止になり、公共施設でも時短営業、リモートワーク、臨時休業など余儀なくされ、観光業界、飲食業界にとって非常に厳しい状況が続きました。震災から10年が経過し各地域復興整備が着々と完了する一方、災害に強く、住みやすいまちづくりの為、地域産業の活性化や魅力あるまちへ整備が行われてきました。交通網においては、東日本大震災の復興道路として整備が進められてきた三陸海岸道路は3月に気仙沼湾横断橋の開通により、宮城県内の三陸沿岸道は全線開通し、仙台市と宮古市が高速道で直結され、水産業など地域産業の振興と交流人口の拡大にと復興に大きく寄与すると思われまます。道の駅の集客は平成29年頃から減少の傾向にあり、更に昨年の新型コロナウイルスによる緊急事態宣言等により集客の減少が更に進みました。集客の確保を図る為、道の駅のイメージを刷新、レイアウトを変更、農産品直売所においては同一農産物を同一場所に、それ以外は類似商品を同一区画に、またコンビニと統合し、お客様の導線を確認しスムーズな会計が出来るなどの改革に取り組みました。又保養施設においては、老朽化した機械設備更新を行いました。また、運営においては新型コロナウイルス感染症拡大を防止する為、ガイドラインに沿った対応を行いながら集客に努めました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による外出自粛要請、3/15～5/31まで保養施設の臨時休業、機械設備の更新のため8/18～12/11まで休館等の影響が大きく、全体として今期は549,597人となり、前期に比べ36万人の減少の60.4%の集客となりました。その結果売上実績として330,218千円となり前期と比較し88,789千円の減となりました。また営業利益においては前年同様マイナス計上となりました。このような状況下に置き、石巻市よりコロナ助成金等として94,601千円の助成があり、収支の面において12,736千円改善されましたが、経常収支においてはマイナス4,162千円となりました。一方財政面を圧迫していた資産の一部を石巻市に寄付する等の処置をおこない、最終的に当期純利益において15千円のプラスとなった。今期も658千円の経常利益を目指した営業方針で頑張っております。今後についても、株主様のご協力のもと更なる改革を進め、地域において、親しまれ、地域の拠点として、なくてはならぬ施設として邁進してまいります。道の駅上品の郷が地域の賑わいの場、憩いの場、安らぎの場を醸成する施設として存続し、益々発展していくよう努力して行く所存でございますので、株主様のさらなるご協力、ご支援をお願い申し上げますと共に、報告いたします。

#### (2) 部門別状況

前期との部門別売上高の比較状況は、次のとおりです。

・売上高

(単位：千円)

部門	当期売上額	前期売上額	前期比較増減	前々期売上額
農産物等直売所	181,276	213,857	-32,581	208,778
レストラン	36,708	94,739	-58,031	107,693
温泉保養施設	25,567	107,759	-82,192	111,017
管理部門	86,667	2,652	84,015	730
合計	330,218	419,007	-88,789	428,218

#### (3) 営業成績及び財産の状況

① 売上高	330,218,314円
② 経常利益	-4,162,211円
③ 当期純利益	15,964円
④ 総資産	188,553,701円
⑤ 純資産	103,010,236円

## 2. 損益計算書

自 令和 2年4月 1日  
至 令和 3年3月31日

科 目	金 額	
	円	円
(経常損益の部)		
(営業損益の部)		
<b>【売上高】</b>		
売上高	158,946,826	
手数料収入	83,508,557	
テナント料収入	1,761,113	
指定管理収入	86,001,818	330,218,314
<b>【売上原価】</b>		
期首棚卸高	10,405,332	
商品仕入高	63,519,978	
材料仕入高	11,568,767	
商品等廃棄損	736,260	
合計	86,230,337	
期末棚卸高	6,232,495	79,997,842
売上総利益		250,220,472
<b>【販売費及び一般管理費】</b>	260,342,914	
営業利益		-10,122,442
(営業外損益の部)		
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息割引料	4,335	
受取配当金	12,800	
貸倒引当金戻入額	12,085	
雑収入	7,773,407	7,802,627
<b>【営業外費用】</b>		
地場産品出荷奨励金	0	
貸倒引当金繰入額	23,714	
雑損失	1,714,526	
支払利息割引料	104,156	1,842,396
経常利益		-4,162,211
(特別損益の部)		
<b>【特別利益】</b>	4,386,446	4,386,446
<b>【特別損失】</b>	0	0
税引前当期純利益		224,235
法人税住民税及び事業税	208,271	
法人税等調整額	0	208,271
当期純利益		15,964

# 1. 貸借対照表

令和3年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
<b>【流動資産】</b>	<b>【 140,318,599】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 70,385,353】</b>
現金及び預金	125,672,095	買掛金	9,074,144
売掛金	33,100	未払費用	16,545,141
棚卸資産	9,173,031	未払法人税等	205,000
前渡金	567,537	未払消費税等	6,026,900
未収入金	4,784,127	前受金	132,000
立替金	111,423	社員預り金	1,115,987
仮払金	1,000	事業預り金	35,666,181
貸倒引当金	-23,714	仮受金	1,620,000
未収還付法人税等	0		
<b>【固定資産】</b>	<b>【 48,235,102】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【 15,158,112】</b>
(有形固定資産)	( 23,230,422)	リース債務	6,170,112
建物	6,322,637	長期借入金	8,988,000
構築物	148,889	大修繕引当金	0
機械装置	1,925,432		
工具器具備品	9,223,164	負債の部合計	<b>【 85,543,465】</b>
リース資産	5,610,300	純資産の部	
(無形固定資産)	( 18,943,053)	<b>【株主資本】</b>	<b>【 103,010,236】</b>
のれん	18,447,728	資本金	50,450,000
商標権	93,725	資本剰余金	0
電話加入権	401,600	利益剰余金	53,060,236
(投資その他の資産)	( 6,061,627)	自己株式	-500,000
出資金	144,000	<b>【評価・換算差額】</b>	<b>【 0】</b>
積立金	177,627		
保証金	5,740,000	<b>【新株予約権】</b>	<b>【 0】</b>
繰延税金資産	0		
		純資産の部合計	103,010,236
資産の部合計	188,553,701	負債・純資産の部合計	188,553,701



## キャッシュ・フロー計算書

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

(単位：円)

項 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	224,235
減価償却費	12,749,440
貸倒引当金の増加額	11,629
受取利息及び受取配当金	△17,135
支払利息	104,156
売上債権の増加額	△32,600
棚卸資産の減少額	3,889,386
仕入債務の減少額	△1,943,160
未払消費税等の減少額	△2,180,500
その他の流動資産の増加額	△2,207,522
その他の流動負債の減少額	△6,631,606
小計	3,966,323
利息及び配当金の受取額	17,135
利息の支払額	△104,156
法人税等の支払額	△208,271
未定義科目の集計項目	△437,840
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,233,191
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△11,485,738
定期預金の払戻による収入	47,067,113
有形固定資産の取得による支出	△16,026,655
有形固定資産の売却による収入	49,156,163
無形固定資産の取得による支出	△18,447,728
無形固定資産の売却による収入	48,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	50,312,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△2,616,000
自己株式の取得による支出	△350,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,966,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増加額	50,579,246
現金及び現金同等物期首残高	54,445,561
現金及び現金同等物期末残高	105,024,807

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	目 録	要 素	金 額
現 金	管理部 期末手許有り高		545,807
	R3.3/31売上 翌日通帳預入分		1,245,159
普 通 預 金	業務部 つり銭準備金		5,624,626
	七十七銀行飯野川支店	No5190215	38,343,080
	七十七銀行飯野川支店	No9101454	45,273,075
	石巻商工信用組合飯野川支店	No2118160	19,169,804
	いしのまき農協 大谷地支店	No0016004	31,963
定 期 預 金	ゆうちょ銀行(河北郵便局) 郵便貯金	No18110-24714821	2,415,919
定 売 掛 金	七十七銀行飯野川支店	1口	15,022,662
棚 卸 資 産	商品		
	コンビニ	3,487,208 円	
	直売所	1,483,588 円	
	保養施設	865,516 円	
	お郷ちゃんグッズ(各部門・倉庫内)	184,580 円	6,000,892
	原材料 レストラン		231,803
	貯蔵品 容器包装・ふたごの湯燃油 他		2,940,536
前 未 取 入 金	ウェブスペース特 代行収納分預入		567,537
	R3.3月分 テナント料 3件		188,650
	R3.3月分 自販機手数料 7件		201,727
	PayPay他 電子マネー未収分		4,147,359
	その他 石巻市 展示管理業務料 他		246,391
立 替 金	テナント業者 水道光熱・燃料代 R3.3月分		38,688
	ヤマト運輸 他		72,740
仮 払 金	みずほ銀行 ロトくじ券分		1,000
貸 倒 引 当 金	当期繰入		△ 23,714
	流 動 資 産 合 計		140,318,599
建 物 附 属 設 備	温泉湯上り改修工事 他全3件	14,318 円	2,281,844
構 築 物	電気設備工事 他全5件	75,933 円	4,040,693
機 械 装 置	No3-4-1マンホール設置 他全2件	0 円	148,888
工 具 器 具 備 品	一次源泉除砂配管装置 他全14件	0 円	1,925,432
リ ー ス 資 産	冷凍ショーケース一式 他全27件	3,160,930 円	9,223,164
の 商 標 加 入 権	スチームオープン 他全9件	1,783,200 円	5,610,300
電 話 出 資	営業権	0 円	18,447,728
	「上品の郷」商標登録	48,900 円	93,725
積 立 証 金	TEL.(82)3870 他全10本		401,600
	石巻青果連合商業(協) H22.3.8加盟出資	134,000	401,600
	石巻商工信用組合飯野川支店	10,000	144,000
	石巻青果連合商業(協) 完納奨励金 他全2件	177,627	177,627
	山崎製パン(株) コンビニYショップ加盟保証金	3,000,000	
	セコム(株) ふたごの湯・管理部	40,000	
	七福商事(株) 宝くじ 加盟保証金	2,500,000	
	石巻青果連合商業(協) H22.3.8加盟保証金	200,000	5,740,000
	固 定 資 産 合 計		48,235,102
	資 産 合 計		188,553,701
買 掛 金	山崎製パン(株)仙台工場	1,627,905	
	(株)サトー商会	557,314	
	尚益野製菓	858,480	
	服部コーヒーフーズ(株)	574,662	
	その他 61件	5,455,783	9,074,144
未 払 費 用	東北電力(株) 電気料	1,981,303	
	その他 57件	14,563,838	16,545,141
前 社 員 預 り 金	表示灯(株)仙台支店 広告掲示設備賃貸料前受分	132,000	132,000
	R3.3月分 社会保険料	936,722	
	R3.3月分 源泉所得税(年末調整超過額未済額)	△ 16,935	
	R3.3月分 住民税	198,200	1,115,987
事 業 預 り 金	直売所 生産者・出入業者等	34,389,950	
	R3.3月分 保養施設 入湯税	321,500	
	コンビニ代行収納・宝くじ預り金	954,731	35,666,181
仮 受 金	R3.3月分 GoToEatチケット販売金	1,620,000	1,620,000
未 払 法 人 税 等	R2年4月～R3年3月期確定 法人県民税・法人市民税	205,000	205,000
未 払 消 費 税 等	R2年4月～R3年3月期確定	6,026,900	6,026,900
	流 動 負 債 合 計		70,385,353
長 期 借 入 金	石巻商工信用組合飯野川支店	8,988,000	8,988,000
リ ー ス 債 務	IBJL東芝リース(株) スチームDCオープン 他全9件	6,170,112	6,170,112
	固 定 負 債 合 計		15,158,112
	負 債 合 計		85,543,465
	差 引 正 味 財 産		103,010,236

## 第 1 8 期収支計画

売上高

(単位：千円)

	第 1 7 期決算額	第 1 8 期予算額	比較増減	摘 要
売上高	158,947	176,987	18,040	
手数料収入	83,508	78,360	-5,148	
テナント収入	1,761	37,213	35,452	
指定管理料	86,002	0	-86,002	
売上合計	330,218	292,560	-37,658	

売上原価

(単位：千円)

第 1 7 期決算額	第 1 8 期予算額	比較増減
79,998	67,578	-12,420

売上総利益	250,220	224,982	-25,238
-------	---------	---------	---------

販売費及び一般管理費

(単位：千円)

	第 1 7 期決算額	第 1 8 期予算額	比較増減	摘 要
人件費	115,209	98,094	-17,115	
旅費	30	120	90	
広告宣伝費	3,607	4,200	593	石巻かほく・日日新聞等
容器包装費	1,440	600	-840	
販売促進費	959	1,637	678	イベント経費等
衛生管理費	11,080	14,560	3,480	施設清掃代等
法定福利費	13,918	11,750	-2,168	
厚生費	1,313	881	-432	
減価償却費	5,083	0	-5,083	
修繕費	4,547	1,945	-2,602	
通信費	1,368	1,200	-168	
水道料	9,868	10,779	911	
電力費	19,840	24,640	4,800	
燃料費	4,873	8,237	3,364	
租税公課	1,013	1,222	209	
接待交際費	149	293	144	
保険料	1,318	1,120	-198	建物・食品・賠償等
消耗品費	8,929	5,490	-3,439	
管理諸費	7,075	4,601	-2,474	各保守契約等
支払手数料	4,567	3,196	-1,371	
中退共済掛金	1,700	1,680	-20	
車両費	366	276	-90	
図書研修費	107	65	-42	
リース料	1,396	1,080	-316	
発送費	567	403	-164	
雑費	594	29,545	28,951	
寄附金	39,426	30	-39,396	
合計	260,342	227,644	-32,698	

営業利益	-10,122	-2,662	7,460
------	---------	--------	-------

営業外収益	7,802	3,320	-4,482
-------	-------	-------	--------

営業外費用	1,842		-1,842
-------	-------	--	--------

経常利益	-4,162	658	4,820
------	--------	-----	-------